

令和5年度(2023年度) 芦屋川カレッジ 第40期生 学習計画表 2023.04.19～2024.03.06

| 回数 | 月日   | 10:00 ～11:30(401室ほか)  | 13:15 ～14:45(401室ほか)   |         |
|----|------|---|--|---------|
|    |      | 必修コース   | 日本文化コース  | 世界文化コース |
|    | 4/19 | 入学式 写真撮影 オリエンテーション  | 自己紹介   |         |
| 1  | 4/26 | (開講記念講演)<br>「しあわせが循環するウェルビーイングなまちを育てる」<br>草郷 孝好 関西大学社会学部教授                                | △係決め<br>△係りごとの顔合わせ   |         |
| 2  | 5/10 | (地域を学ぶ・地理) 神戸の地理<br>田辺真人 園田学園大学名誉教授   | 「西洋美術史」<br>宮下規久朗 神戸大学大学院人文学研究科教授   |         |
| 3  | 5/17 | (地域を学ぶ・歴史) 神戸の歴史<br>田辺真人 園田学園大学名誉教授   | 「日本文化におけるお香の歴史、香文化」<br>畑 正高 (株)松栄堂代表取締役                                    |         |
| 4  | 5/24 | (生活基礎能力・健康)<br>「シニア世代なら知っておきたいからだのこと」<br>小田伸午 関西大学名誉教授                                    |  |         |
| 5  | 5/31 | (地域を学ぶ・歴史)<br>『伊勢物語』と芦屋市の『みやび』—古代の摂津国菟原郡芦屋郷からつながる「芦屋」のイメージ—<br>竹村忠洋 芦屋市教育委員会生涯学習課文化財係学芸員  | 「古代エジプト・ロマンへの誘い」<br>宮本純二 京都橋大学講師   |         |
| 6  | 6/7  | (生活基礎能力・心の健康)<br>「老いの心理学の最新線」<br>「老いに適応するために何が大切なのか？」<br>増本 康平 神戸大学国際人間科学部准教授             |  |         |
| 7  | 6/14 | (デジタル化社会への対応)「サイバー攻撃、企業や病院だけじゃない、あなたのパソコンやスマホにも～サイバー社会の安全・安心のために～」<br>森井昌克 神戸大学大学院工学研究科教授 |  |         |
| 8  | 6/21 | (社会貢献) NPOが拓く世界<br>島田 恒 元龍谷大学教授   | 自主企画合同懇親会  |         |
| 9  | 6/28 | (社会貢献)<br>「活動人口100%のまちへ～芦屋で協働でつながる～」<br>橋野 浩美 特定非営利活動法人あしやNPOセンター事務局長                     | 「幕末の兵庫港開港問題」<br>笠谷和比古 国際日本文化研究センター名誉教授                                     |         |
| 10 | 7/5  | (地域を学ぶ・歴史)<br>「絵巻書から読み解く芦屋川の近代—芦屋遊園地を中心に—」<br>竹村忠洋 芦屋市教育委員会生涯学習課文化財係学芸員                   | 「謝罪という文化をめぐる—オーストラリアと日本の比較から—」<br>窪田幸子 芦屋大学学長 神戸大学名誉教授                     |         |
| 11 | 7/12 |   | 「思い出のあの歌の歌」<br>関西二期会理事 西垣俊郎<br>声楽家 西垣千賀子<br>ピアニスト 山崎祥代                     |         |
| 12 | 7/19 | (デジタル化社会への対応)<br>「パソコンで広がる新たな世界へ」<br>ACパソコン倶楽部  |  |         |
| 13 | 7/26 | (生活基礎能力・生活支援)<br>「高齢者の生活支援の現状と展望」<br>針山大輔 芦屋市精道地域包括支援センターソーシャルワーカー                        | 「三田屋有馬能舞台から茶室まで 設計施工騒動記～」<br>森脇 泉 一級建築士                                    |         |
| 14 | 9/6  |   | (地域を学ぶ・阪神間モダニズム文化考察)<br>フィールドワーク ヴォーリス建築の神戸女学院見学会                          |         |
| 15 | 9/13 | (地域を学ぶ・文学)<br>「小川洋子『ミナーの行進』～モダンでレトロな芦屋～」<br>箕野 聡子 神戸海星女子学院大学 現代人間学部教授                     | 同期会・校友会説明会   |         |
| 16 | 9/20 | (一般教養・経済学)<br>「日本財政のゆくえ」<br>永廣 顕 甲南大学経済学部 教授  | 「お魚をめぐる諸事情」<br>(明石の魚のおいしさの理由、海の問題、魚離れなど水産事情、魚食文化の意義など)<br>齋尾圭司 日本伝統食品研究会会長 |         |

| 回数 | 月日    | 10:00 ～11:30(401室ほか)  | 13:15 ～14:45(401室ほか)  |         |
|----|-------|---|---|---------|
|    |       | 必修コース   | 日本文化コース   | 世界文化コース |
| 17 | 9/27  | (生活基礎能力・人生設計)<br>「死生学入門」<br>上村くにこ 甲南大学名誉教授                                      | 「ドイツ語俳句(ドイツにおける俳句の受容と実践)」<br>竹田賢治 神戸学院大学名誉教授                  |         |
| 18 | 10/4  | (一般教養)<br>「笑う門に福来る」<br>河本栄味子 トータルマナー研究所所長                                       | 『シンドバード航海記』と海域世界史<br>西尾哲夫 人間文化研究機構・国立民族学博物館教授                 |         |
| 19 | 10/11 | (一般教養・科学)<br>「量子力学の考え方:現代科学技術の基盤になる理論」<br>太田雅久 甲南大学名誉教授                         | 同期会準備委員会設立会議  |         |
| 20 | 10/18 | (地域を学ぶ・建築)<br>「関西の建築—1920年代から30年代を中心に—」<br>笠原一人 京都市工芸繊維大学大学院助教                  | 「歴史的資源を活かした地方創生 NIPPONIA事業の取組みについて」<br>藤原 岳史 (株)NOTE代表取締役社長   |         |
| 21 | 10/25 | 研修見学会及び懇親会  |   |         |
| 22 | 11/1  | (地域を学ぶ・歴史)<br>『芦屋市史』の史料からみる六甲山と水車<br>河野 未央 尼崎市立歴史博物館 史料担当係長                     |   |         |
| 23 | 11/8  | (地域を学ぶ・美術)<br>「絵画のみかた—近現代絵画を見る・読む・楽しむ」(仮)<br>会場 芦屋市立美術館 学芸員                     |   |         |
| 24 | 11/15 | (知の循環・音楽)<br>「オーケストラ 人と組織と音楽」<br>会場 音楽室<br>坂田 真行                                | 「音楽へのいざない」入門編<br>森西真弓 雑誌「上方芸能」編集代表                            |         |
| 25 | 11/22 | (地域を学ぶ・歴史)<br>芦屋の歴史「地を飾る瓦-西撰編-(仮)」<br>山本 剛史 芦屋市立美術館 学芸員                         | 「現代インドの政治と経済」<br>福味 敦 兵庫県立大学政策科学研究科教授                         |         |
| 26 | 11/29 | (一般教養・食文化)<br>「和食の魅力に迫る『いまさら聞けない食文化』」<br>石川達也 ホテルアネシス瀬戸大橋/<br>口那須いちやホテル 取締役総支配人 |   |         |
| 27 | 12/6  | 同期会準備委員会、校友会からの説明会<br>申込書等配布  | 「池波正太郎『鬼平犯科帳』とその時代」<br>森田雅也 関西学院大学文学部教授                       |         |
| 28 | 12/13 | (地域を学ぶ・文化)<br>「芦屋マダム論 ～華麗なる芦屋マダムの考察」<br>堀江 珠喜 大阪公立大学名誉教授                        | 「ヨーロッパのまちづくりに見るこれからの都市像」<br>中野雅弘 元大阪産業大学教授                    |         |
| 29 | 1/10  | (一般教養・芸能)<br>「狂言の世界へ～大蔵流狂言の魅力について」<br>善竹 隆司 大蔵流狂言師                              |   |         |
| 30 | 1/17  | (地域を学ぶ・文学)<br>「谷崎潤一郎～芦屋の足跡を訪ねて～」<br>永井敦子 芦屋市立谷崎潤一郎記念館 学芸員                       | 「120年続く俳句雑誌『ホトギス』の成立と魅力」<br>小林祐代 虚子記念文学館 学芸員                  |         |
| 31 | 1/24  | (一般教養・芸能)<br>「マルセル・マルソー生誕100周年『バントマイムの歴史』」<br>いいむろなおき マイム俳優・演出家・振付家             | 同好会単位での打ち合わせ  |         |
| 32 | 1/31  | (一般教養・芸能)<br>「能の歴史とその魅力について」<br>上田 拓司 観世流能楽師                                    | 「地中海都市バルセロナ—その独立の気風はどこから?—」<br>立岩礼子 京都外国語大学外国語学部教授            |         |
| 33 | 2/7   | (地域を学ぶ・歴史)<br>「神戸開港と外国人居留地～異文化との出会い～」<br>神木 哲男 神戸大学名誉教授                         | 「上方浮世絵の歴史と魅力」<br>北川博子   |         |
| 34 | 2/14  | (生活基礎能力・資産管理)<br>「優しい経済学 シニア世代のお金管理と活用法」<br>植田英三郎 ファイナンシャルプランナー                 | 「ストリートミュージシャンとバルセルオルガン、オルゴールの歴史について」<br>公益財団法人 堀江オルゴール博物館 学芸員 |         |
| 35 | 2/21  | (地域を学ぶ・動物絵本)<br>「六甲山系の小さな生命たち」<br>吉良 星春 動物作家 アトリエKlrara工房代表                     |   |         |
| 36 | 2/28  | (生活基礎能力・医療と健康)<br>「高齢者の健康維持と医療」<br>西宗 義武 元大阪大学微生物研究所所長                          | 同期会設立総会   |         |
| 37 | 3/6   | (一般教養・上方芸能)<br>「上方落語へのいざない」<br>月亭文都 落語家<br>11:30～12:00 修了式                      | 修了懇親会   |         |

注 やむを得ず内容や日程を変更する場合があります

令和5年1月作成